

1st day  
5.21 Sat.

第39回大会  
特別報告

■時 間／16:30～17:00 ■会 場／2F 講堂

テーマ●「気を抜かず、『前期』樂せず、がんばれば、  
健康寿命は『後期』までもつー後期高齢者の健康原則ー」

報告者：三浦清一郎

2nd day  
5.22 Sun.

第39回大会  
特別企画

『大学・企業』と繋がる社会教育の「未来の必要」～地域づくり・人づくりへの役割～

■時 間／9:00～11:30 ■会 場／2F 講堂

第1部：9:00～10:10

〈インタビュー・ダイアローグ〉

「生涯教育と企業の連携はいかにして生まれ、社会教育の未来をどう変えるか?～宮崎モデルの可能性～」

登壇者：一般社団法人ひなたネットワーク会長 黒木 政信  
株式会社ホテルマリックス会長 枝元 優介  
聞き手：月刊生涯学習通信『風の便り』編集長 三浦清一郎  
九州女子大学教授 大島 まな

＜登壇者プロフィール＞



●黒木 政信 一般社団法人ひなたネットワーク会長、宮崎県PTA連合会事務局長、綾町教育委員

公立小学校教員として15年間勤めた後、行政機関(社会教育主事、指導主事、県教育庁生涯学習課副主幹・主幹、課長補佐、人権同和教育室室長)や学校(教頭、校長)に勤務。退職後3年間、公立大学地域研究センター事務長として勤めた後、宮崎県PTA連合会事務局へ。



●枝元 優介 株式会社ホテルマリックス会長、一般社団法人ひなたネットワーク副会長

県立宮崎南高等学校同窓会第13代会長(H10～H23)。宮崎県防犯協会連合会理事(H22～)。宮崎防火管理等協議会会长(H6～H30)。(株)ホテルマリックス第4代社長(H4～R2)。企業生き残りのため、①社員第一主義に徹し、②不況時に給与・賞与支給、昇給実施、解雇しない、③経営を幹部に任せ切る、責任は自分が全て負う。学校、先生、母、妻への報恩。

＜聞き手＞



●三浦清一郎 生涯学習通信『風の便り』編集長

国立社会教育研修所、文部省、福岡教育大学、シラキューズ大学、九州女子大学などを経て、現在月刊生涯学習通信『風の便り』編集長。近年は執筆活動や研究論文の発表に注力し、著書・共著に『子どもに豊かな放課後を』、『明日の学童保育』、『国際結婚の社会学』、『詩歌自分史のすすめ』、『消滅自治体は都会の子が救う』、『隠居文化と戦え』(すべて、日本地域社会研究所)などがある。



●大島 まな 九州女子大学教授、九州女子大学・九州女子短期大学地域教育実践研究センター所長

九州大学教育学部社会教育講座、九州女子短期大学等を経て現職。これまで、福岡県総合計画審議会委員、福岡県社会教育委員、北九州市社会教育委員、福岡県青少年問題協議会専門委員等を務める。共著に『子どもに豊かな放課後を』、『社会教育の核心』などがある。